「mangled extremity severity score (MESS)による四肢切断基準の再評価に関する 研究」

1. 研究の対象

当センター救急診療科および大阪警察病院救命科に 2013 年 4 月から 2024 年 9 月に四肢開放骨折を受傷され入院された方。

2. 研究目的•方法

「目的」 四肢開放骨折において患肢切断の因子について再評価すること

「方法」 対象患者さんの診療情報を用いて、患肢を温存した群と患肢を切断した群で重症度評価などを評価し比較検討する。

「研究期間」倫理委員会承認日~2025 年 12 月 31 日 「利用又は提供を開始する予定日」2024 年 12 月 31 日~

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:診断名、年齢、性別、身体所見、治療内容、切断の有無等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で 行います。対応表は各機関一の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

- 1. 大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 梅村 穣
- 2. 大阪警察病院 救命科 大本 亮輔

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研 究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理 人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出く ださい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東3丁目1-56

大阪急性期・総合医療センター 救急診療科

研究責任者: 梅村 穣 電話 06-6692-1201

研究代表者:大阪急性期・総合医療センター 副部長 梅村 穣